

[A] 百姓一揆

① 百姓一揆 (江戸時代の農民一揆) ★享保期以降増加→件数=3000 件以上

	前期 (17 世紀)	中期 (18 世紀)	後期 (19 世紀)
一揆の形態	代表越訴型一揆 年貢減免を要求→村役人が農村を代表して直訴	惣百姓一揆 年貢減免・藩による専売制の撤廃を要求 →村役人層を含む全農民層が参加して蜂起	世直し一揆 新時代への期待と百姓一揆が結びついた 貧農による特権商人・豪農への打ちこわし
図解			
一揆例	自分の身を犠牲にして直訴(越訴)する代表者 「義民として伝えられる」 佐倉惣五郎(下総) 下総国佐倉藩堀田氏の苛政を将軍に越訴 磯茂左衛門(上野) 上野国沼田藩真田氏の苛政を幕府に越訴	1728 年 久留米一揆(筑後) 1793 年 武左衛門一揆(伊予) 「全藩一揆(藩領全域に及ぶ一揆)」 1686 年 嘉助騒動(信濃国松本藩) 1738 年 元文一揆(陸奥国磐城平藩) ★傘連判状(円形を中心に放射線状に署名) →首謀者の名をわからなくするため	1836 年 郡内一揆(甲斐) 幕領内 加茂一揆(三河) (P 51) 「その他」 1856 年 渋染一揆(岡山藩) 部落差別政策に反対 部落=えた・非人が住む地域

② 村方騒動 (村役人と小百姓の対立=村役人の不正を追及し、代官・郡奉行に訴える) ★18 世紀以降増加

背景=農民の階層分化により、村役人(豪農)と小百姓(貧農)の対立が激化

③ 打ちこわし (下層都市民・農民による米商人・金融業者への襲撃)

1733 年 江戸の打ちこわし (最初の打ちこわし)

高間伝兵衛の米問屋が襲撃される (幕府の米価引き上げ政策に関わったため)

1787 年 天明の打ちこわし (江戸・大坂を中心とする各都市で起こる)

④ 国訴 (在郷商人による指導のもと、大坂問屋(株仲間)による流通独占に反対する合法的農民闘争の一つ)

1823 年 大坂周辺で最初の国訴

摂津・河内・和泉国 3ヶ国の 1307 村で綿・菜種をめぐる大坂問屋の流通独占に反対

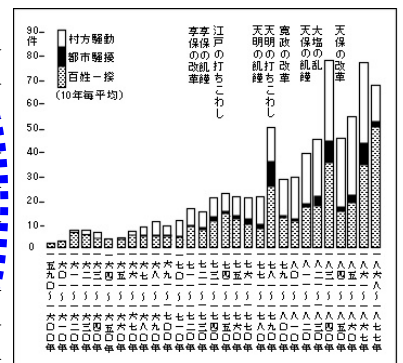
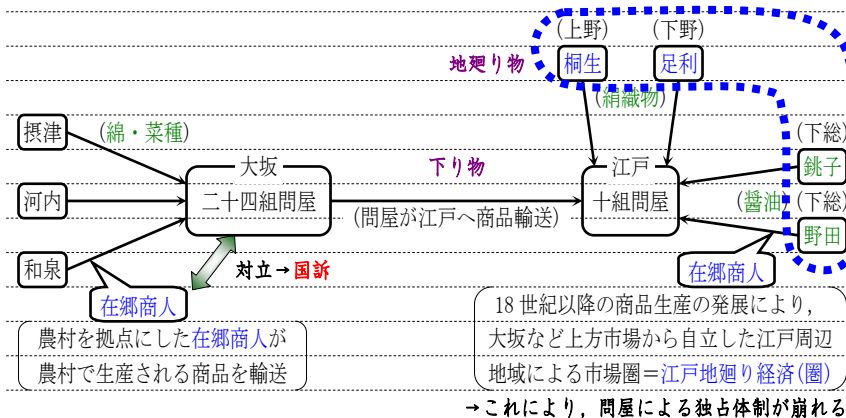
「三大飢饉」

享保の飢饉(1732)
西日本で長雨→いなご・うんかの大発生

天明の飢饉(1782~87)
東北地方の冷害・浅間山の噴火

天保の飢饉(1832~39)
冷害・洪水・大風雨による全国的な凶作

[NOTE]



[NOTE]

